

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		医療総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名		見学実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	後期	教室名	実習地
担 当 教 員		専任教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》 本科目は、実際の医療現場を肌で体感し、将来の医療従事者としての自覚と学習意欲を高めるための実践的な科目です。 学外実習期間中に、地域の様々な役割を持つ3～4つの医療機関(急性期病院、回復期リハビリテーション病院、クリニックなど)を訪問・見学します。事前学習でマナーや見学のポイントを確認し、実習後は見学レポートの作成や報告会を通じて学びを深めます。							
《成績評価の方法と基準》 1、実習評価(見学態度・マナー): 60% 2、平常点(事前課題・レポート・報告会発表): 40%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》 配布資料							
《授業外における学習方法》 事前学習: 訪問する医療機関のホームページ等を事前に確認し、病院の概要や特徴を調べておくこと。 事後学習(必須): 毎日の見学終了後に見学メモを整理し、指定の「見学実習レポート」を自宅で作成・推敲してくること。							
《履修に当たっての留意点》							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	見学実習の目的を理解し、見学先の医療機関の特徴を説明できる		配布資料	訪問する予定の医療機関について、ホームページなどで場所や診療科目を調べておくこと。	
		各コマにおける授業予定	【事前ガイダンス①:実習概要と心構え】 ・実習の目的、スケジュールの説明、見学先の概要把握				
第2回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	医療機関を訪問する上で適切な態度・接遇マナーを身に付ける		配布資料	実習中の身だしなみ(スーツ、髪型、爪など)を整え、必要な持ち物を準備しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	【事前ガイダンス②:医療安全と接遇マナー】 病院内での身だしなみ、挨拶、守秘義務、感染対策の指導				
第3回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【見学実習】 大規模病院の機能や、他職種連携(チーム医療)の実際を観察する。		配布資料	【事前】施設の概要(病床数や理念など)をパンフレットで確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	病院等の見学(受付、外来、病棟、事務部門など)				
第4回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【見学実習】 病院組織における医療事務職の役割と具体的な業務内容を理解する。		配布資料	【事後】見学した施設について、記憶が鮮明なうちに「見学メモ」をノートに整理しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	医療事務部門やバックオフィスを中心とした実務の見学・質疑応答				
第5回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【見学実習】 地域密着型病院や回復期医療機関の見学		配布資料	【事前】訪問する施設の特徴や、前日の施設との違いを意識して確認しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	ケアやリハビリ、地域医療連携における病院の役割を学ぶ。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【見学実習】 現場の医療従事者の声を直接聴き、プロとしての意識を学ぶ。	配布資料	【事後】見学した施設の見学メモを整理し、指導者から聴いた話をまとめておくこと。
		各コマにおける授業予定	見学および指導者からの講話・質疑応答		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【見学実習】 診療所(クリニック)や専門病院の見学	配布資料	【事前】訪問する施設(クリニック等)の診療時間や特徴を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	病院とクリニックの機能の違いや、患者応対の特徴を観察する。		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【見学実習】 最後の見学先の訪問、または3日間の学外実習の総括	配布資料	【事後】実習全体のメモを整理し、自分が一番印象に残ったエピソードを書き出しておくこと。
		各コマにおける授業予定	各医療機関の特徴を比較し、それぞれの役割の違いを整理できる。		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【事後：見学メモの整理とデータ分析】 得られた情報を客観的に整理し、レポートの構成を組み立てられる。	配布資料	各施設の見学メモを読み返し、レポートの「下書き」をノートに準備してくこと。
		各コマにおける授業予定	学校に登校し、3日間で得た見学メモの整理と情報共有		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【事後：レポート作成実践】 適切な文章表現を用いて、実習で得た知見を論理的に文章化できる。	配布資料	授業内で書ききれなかった施設ごとのレポートの続きを、自宅で作成してくること。
		各コマにおける授業予定	見学レポート(施設ごとの特徴や学び)の執筆・個別指導		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【事後：レポート作成実践】 期限内に完成度の高い実習レポートを作成・提出できる。	配布資料	完成したレポート全体を自分で読み返し、誤字脱字や文章のおかしいところを見直し・修正して提出の準備をすること。
		各コマにおける授業予定	全体の総括レポートの仕上げ、および自己評価シートの作成		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【報告会準備：発表資料の作成】 自分の学びや気づきを、要点を絞ってわかりやすく資料にまとめる。	配布資料	自分のレポートをもとに、発表会で「何を一番伝えたいか」発表の要点をまとめておくこと。
		各コマにおける授業予定	見学の成果を他者に伝えるための発表資料(スライドやレジュメ)の作成		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【報告会準備：発表リハーサル】 制限時間を意識し、適切な声量と態度でプレゼンテーションができる。	配布資料	作成した発表資料(スライドやレジュメ)を見ながら、制限時間内に話せるよう自宅で声に出して練習してくること。
		各コマにおける授業予定	グループ内での発表練習と、お互いのフィードバック		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【成果報告会】 他者の発表を聴くことで、自分が訪問していない病院への理解も広げる。	配布資料	他者の発表を聴いて気づいたことや、自分の発表の反省点をメモにまとめておくこと。
		各コマにおける授業予定	クラス全体での病院見学実習の成果発表(プレゼンテーション)		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	【総括：振り返りと今後の学習目標の設定】 実習で発見した自身の課題を明確にし、明日からの学習目標を設定する。	配布資料	今回の実習で学んだことをこれからの学校生活にどう活かすか、今後の目標を考えておくこと。
		各コマにおける授業予定	実習全体の総括、担当教員からの講評、今後のキャリアプランへの紐付け		